

東北復興再生に 今、何が必要なのか？



東北復興から日本新生を目指して

東北大学大学院農学研究科
津波塩害農地復興のための菜の花プロジェクトHPより

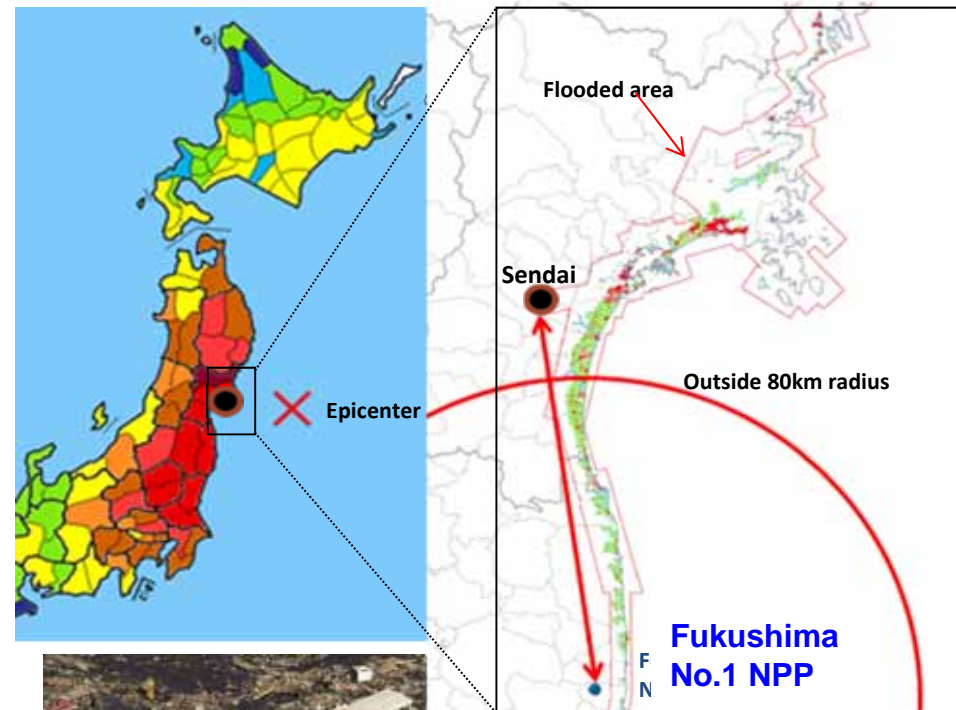


東日本大震災の概要



複合多重災害

巨大地震→巨大津波→原子力発電所事故



- 2011年3月11日 14:46
- マグニチュード： M 9.0
- 津波：最大波高12m, 最大遡上高40m
- 津波浸水面積： 561 km²
- 死者行方不明者： 18574人
- 被害総額： 約17兆円

復興の状況 (H25/9時点)

【5年目標】

- 災害公営住宅: 工事完了3%, 着工済み15%
(宮城県: 1%, 10%)
- 道路: 工事完了72%
- 防潮堤: 工事完了3%, 着工済み29%
(福島県: 0%, 11%)
- 漁港: 完全復旧10%, 一部復旧85%
(福島県: 0%, 40%)

【3年目標】

- 農地: 営農可能48%
(福島県: 11%)
- がれき: 処理完了70%
仮置き場搬入90%
- 学校: 復旧80%
- 医療施設: 診療再開96%



東北大学の被害



- 人的被害：学生3名死亡(学外で津波被災)
- 建物被害：約450億円
- 研究設備被害：約350億円
- 学生の住居被害：全壊・一部損壊 526名
- その他：長期の停電に伴う冷凍研究試料の融解，水道・ガスの供給停止による飼育生物の死滅など



東北大学の使命



発災直後：医療救援活動、各種情報発信・被害状況調査(地震・津波)、放射線モニタリング、建物応急危険度判定、災害ロボット投入、学生ボランティア.....

➡ **総合大学としての多様な「知」を結集し、東日本大震災からの復興に貢献！**



東北大学災害復興新生研究機構

基本理念

- 理念1 復興・地域再生への貢献
- 理念2 災害復興に関する総合研究開発拠点形成
- 理念3 分野横断的な研究組織で課題解決型プロジェクトを形成

機構長(総長)

運営委員会

運営幹事会

企画推進室

室長 理事(震災復興推進担当)

- 企画・推進
- 対外窓口
- 情報発信
- 進捗管理
- シンポジウム企画
- 総合調整

● 機構コミットメント型プロジェクト

8つの
プロジェクト

1. 災害科学国際研究推進プロジェクト
2. 地域医療再構築プロジェクト
3. 環境エネルギープロジェクト
4. 情報通信再構築プロジェクト
5. 東北マリンサイエンスプロジェクト
6. 放射性物質汚染対策プロジェクト
7. 地域産業復興支援プロジェクト
8. 興産学連携推進プロジェクト

● 構成員提案型プロジェクト

復興アクション100+